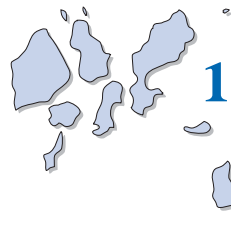


上島町



12月5日

～1月1日

半世紀以上の時を越えて 新たな歴史・交流のフロンティア！ 大韓民国『巨済島』歴史調査・交流視察



※巨済島は韓国で2番目に大きな島です。

面積401.45km² 人口約20万人

※一運面は巨済市の支所で旧助羅を有している地区です。

明治から昭和にかけ魚島の漁民が巨済島旧助羅地区に小魚島村が形成されていた歴史に興味を抱き、平成19年5月に韓国巨済市・知的障害者施設(社)愛光園長の金任順さんが旧魚島村を訪れたことをきっかけに、平成19年12月11日から14日にかけて、上島町長はじめ魚島関係者の総勢8名が巨済島を訪問しました。

この度の訪問は、金園長先生のご尽力により、巨済市（文化観光課）との交流協議、旧助羅地区の住民との話し合い、旧助羅地区の現地視察調査、産業振興面では世界第2位の大字造船視察、愛光園・地元有識者との交流会、愛光園創立55周年記念式典出席と大変忙しい行程となりました。

その中で、今回の目的である巨済市との交流は、市の支所（一運面：上島町より若干小規模）との交流が提案され、上島町・魚島関係者とも今後、進めていくことを約束しました。

さらにもう一つの目的である、旧魚島村の人々が漁に出かけ、当時集落を形成していた旧助羅地区の視察・調査では、当時の面影は残っていなかったものの、漁をしていたであろう海域を目の当たりに、先祖の漁労風景に思いを馳せていました。

今回の訪問は、愛光園長金さんの日韓交流の思いにより実現したもので、その尊い気持ちに報いるためにも、巨済市との友好交流を促進し、日韓交流の魁となることを胸に巨済島を後にしました。

旧助羅湾から出漁拠点のあった内島を望む一行



現在の内島



大宇造船 (DSME)



一運面長と今後の交流を約束！



巨済市議、職員、地区住民との交流協議会



愛光園55周年記念式典



愛光園関係者との交流会

弓削地区

『塩の歴史講演会』

～豊島明神遺跡の現状とこれから～

12月8日、せとうち交流館多目的ホールにおいて、「塩の歴史講演会」が行われました。

講演会では、愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター長の村上恭通教授が『豊島明神遺跡の現状とこれから』と題して、今年8月に行われた発掘調査の結果や今後の発掘などについて、スクリーンを使っての説明が行われました。

この「塩の歴史講演会」は、「弓削塩文化を伝える会」の主催で行われ、町内からおよそ50名が参加し、講演に聞き入っていました。



村上教授は講演の中で、この豊島明神遺跡からは古代・卑弥呼の時代以前の製塩土器が出土するなど、歴史的にも大変貴重な遺跡であると話されていました。

町営住宅から暴力団排除！

～伯方警察署と情報交換について合意～

12月26日、上島町弓削総合支所庁舎において、上島町営住宅からの暴力団排除に関する合意書の調印式が執り行われ、上村町長と伯方警察署稲葉署長が合意書に調印しました。

この合意書は町営住宅への暴力団員の入居実態の把握など、上島町と伯方警察署が相互連携し積極的な情報交換をして、町営住宅から暴力団を排除するものです。

入居者の安全を第一に考え、暴力団員からの苦情やトラブル、危害等が予想されるときはあらかじめ警察官の出動要請を伯方警察署に行うことができます。



弓削保育所生活発表会

～みんな上手にできました～

12月15日、弓削保育所において、生活発表会が開催され、多くの保護者が駆けつけました。

当日は、合奏、オペレッタ、劇、合唱など、約20演目が披露され、園児たちは、何ヶ月も前から練習してきた成果を存分に発揮していました。

保護者の皆さんも、成長した我が子の姿に感動していたようです。



フラダンス

モグラにふんした園児の踊りに会場は大爆笑となりました！



合唱

岩城地区

岩城保育所お楽しみ発表会

12月21日、岩城保育所において、おたのしみ発表会が開催され、お母さんはもとより、お父さん・おじいちゃん・おばあちゃんたち約100名が駆けつけました。

当日は、合奏、オペレッタ、劇、合唱など、21演目が披露され、園児たちは1ヶ月前から練習した成果を存分に発揮していました。

途中サンタさんも現れ、一足早いクリスマスプレゼントをもらいました。

保護者の皆さんも、成長した我が子・孫の姿に感動していたようです。



サンタにプレゼントをもらう園児達



『もしも地震が起きたら!?!』

12月5日、魚島・高井神両地区において、「いきいき生活講座～防災編～」が行われました。今回の講座では、消防本部職員を講師に迎え、まず地震からくるイメージや、実際に自分たちの地域で地震が起きたとき何ができるかなどをシュミレーションしました。また、地図に避難経路を書き込んだり、危険箇所はないか、助けのいる隣人はいないかなどグループで話し合いました。参加者からは、「本当に地震が起きたら怖くて何もできない…」という声や、「被害を少なくするためには、地域での避難訓練や普段からの声かけが大切だ」という意見も出ました。積極的な意見交換ができ、地域の防災について考えるよい機会となりました。



避難経路を書き込む参加者

魚島小・中学校『人権・同和教育参観日』

12月13日、魚島小・中学校で人権・同和教育参観日が開催されました。

この参観日は「共に生きる豊かな人間関係の中で、人の痛みがわかり差別をなくす意欲と実践力を培う」ことを目的に、今後の改善に生かすため実施されました。当日は、上島町人権教育協議会の役員、弓削高校、町内小中学校、魚島教育振興会、地域や保護者の方々など4島から35名の参加がありました。



また、引き続いて行われた上島町家庭教育推進協議会主催による「子育て講座」では、四国霊場第58番作礼山仙遊寺住職・小山田憲正先生による「生きる力」と題しての講演があり、一日を通して参加者各々が互いに学びあう機会となりました。



講演の様子！

島本陣岩城太鼓の新春打ち初め！

1月1日、新春を迎えたばかりの午前0時過ぎ、島本陣岩城太鼓による新春打ち初めが岩城八幡神社境内において行われました。会場には約200人の初詣客が押し寄せ新年の幕開けを太鼓の音色とともに祝いました。また、ボランティアによるレモンティーやぜんざいも振舞われ、境内は大いに賑わっていました。



チャップリンを使ったコミカルな演奏も披露

魚島地区

魚島保育所クリスマス会

12月21日、魚島保育所においてクリスマス会が行われました。

子どもたちは元気よくクリスマスソングを歌い終わると、サンタさん登場。最初はサンタさんに少しびっくりした様子でしたが、サンタさんにクリスマスプレゼントをもらおうと次第に慣れて一緒に記念撮影をしました。その後は、ビンゴや椅子取りゲームをして一足早いクリスマスを楽しみました。



プレゼントを手にサンタと記念撮影

魚島保育所お餅つき

力を合わせてペッタン！ペッタン！

12月20日、穏やかな晴天の下、魚島保育所園庭においてお餅つきを行いました。

蒸し上がった餅米を石臼に入れて、さあ、お餅つきのはじまりです。園児は保護者と一緒に重たい杵を手に、楽しくお餅をつきました。つきあがったお餅は、みんなで紅白の丸餅にしました。

つきたてのお餅は柔らかくよく伸び、みんなお口のまわりを真っ白にして美味しく頂きました。



上手につけたかな！

「自助」促進車座ミーティング 災害に強い地域を目指して！

12月12日、生名公民館において、愛媛県「自助」促進車座ミーティングが開催され、自治会役員・地区委員・民生委員・消防団・防災士・一般住民の総勢37名が参加しました。

県の防災局長はじめ危機管理監から、家具の転倒防止や避難経路の確認など自ら取り組むべき「自助」の重要性について分かりやすく説明を受けました。

災害時の被害を最小限にするためにも、住民同士の連携や助け合いの仕組みである自主防災組織についても話し合われました。



新春走り初め大会

生名体育館～立石山頂～生名八幡神社

1月1日、上島町体育協会生名支部の主催により、新春走り初め大会が開催され、約50名の方が参加されました。このイベントは1968年から行われており、今年で41回目を迎える生名島のお正月恒例行事です。

午前6時30分、生名体育館前に集合。軽い準備運動をした後、約1キロの道程を海岸沿いに走り、標高138.8mの立石山に登りました。あいにく東の空には雲の帯がかかり、なかなか日の出を拝めなかったため、やむなく万歳三唱で新年を祝い記念撮影をしました。

初詣に向かう下山途中、雲の上から太陽がのぞき、どこからともなく「万歳」という声が聞こえてきました。生名八幡神社に移動してお祓いを受け、今年一年の健康を祈願しました。



生名中学校マラソン大会

全力疾走で生名っ子の元気をアピール

12月11日、小雨が止んだ曇り空の下、生名中学校のマラソン大会が開催されました。まずは女子からスタート。生名中学校から立石港を折り返す約2kmの道程を走ります。生徒は皆、少しでも順位をあげようと一生懸命に走っていました。続いての男子は全員勢いよくスタート。三秀園付近までの約3kmを軽快に走り抜き、生名っ子の元気を住民にアピールしているように見えました。

1月の生名駅伝も、皆さん全力で頑張ってください。



迫力の男子スタート

あと半分！折返し

きれいになった立石山遊歩道 ～立石山遊歩道清掃～

12月16日、上島町体育協会生名支部の会員20名余が参加して、恒例の立石山遊歩道清掃作業が行われました。

当日は、天候も良く参加者は各々、草刈機や鎌を手に雑木、雑草を刈り払い、熊手、竹箒で遊歩道の枯葉等もきれいに取り除いて、気持ちの良い汗を流していました。

これで元旦に行われる新春走り初め大会の準備が無事整いました。みなさん、ご苦勞様でした。新しい年が良い年でありますように！



参加者全員で記念撮影